

女性のつながりサポート事業【富山県】

個別事業費	4,868 千円
交付金額	2,434 千円

地域の実情と課題

- 令和6年度「男女間における暴力に関する調査」においてDVの被害経験があると回答した女性は**29.2%**と、男性(19.5%)に比べて9.7ポイント高い。
- 「DV被害経験がある」と回答した女性のうち、**43.8%**の女性が「どこ(だれ)にも相談しなかった」と回答した。

事業の特徴

- 孤独・孤立の状態にあり不安を抱える女性に対し、「サロン」の開催などを通じて**顔の見える支援**を行う。
- 困難を抱える女性に対して、専門相談、同行支援などをして専門機関等への**つながりの提供**を行う。
- NPO法人等民間団体の知見を活かした支援事業を行うことで、**行政のみでは行き届かない支援**を行う

事業の効果

① サロンの開催(8回)

☆参加者数277名 相談件数89件 出張相談6件 同行支援7件

② NPO法人等による事業実施(委託先7団体)

☆ヨガ、物々交換会、相談会、サロン等を実施

合計相談件数610件(内個別相談348件)

目的・目標

不安や困難を抱え、寄り添った支援が必要にもかかわらず、行政のみでは支援が届かない女性や支援を受けられることに気づいていない女性に対して、NPO法人等民間団体の知見を活かしながら、きめ細やかな支援を実施する。

	事業KPI	令和6年度実績
サロン参加・相談人数	延べ500名	887名(サロン参加+企画提案型相談)

連携団体

- 富山県女性財団(業務委託先)
- 民間団体等(DV被害者支援団体、まちづくり支援団体、居場所づくり支援団体、県母連、こども食堂、子育て支援企業、コミュニティカフェ)
- 同行支援先として、福祉施設、相談者の職場、法務局、弁護士会館、精神科。専門相談として、助産師、婦人科医。

今後の課題

新たな取り組みである企画提案型事業では、1団体あたりの補助金額が大幅に増額されたため、より多くの方に支援を届けられる体制になったと考えられる。一方で、さらに多くの支援対象者を掘り起こすために、広告チラシの配布時期を早める、配布先を拡充等を行うことが必要である。

事業の概要

(1) サロンの開催及びアフターフォロー

女性を支援するNPO法人と連携して、女子サロンを開催した
ネックレス作りや料理等を行う対面ワークショップの他、予約制の専門
相談や出張相談、同行支援を行った。

サロン開催件数...8回(参加者数277名)

相談人数...89名

(うち専門相談46名、産婦人科医相談19名、出張相談6名)



(2) 企画提案型事業

NPO法人等民間団体と連携して、アウトリーチ相談や居場所の提供等の支援を行った。

委託件数...7件

相談件数...610件(内個別相談348件)

